

クイックガイド

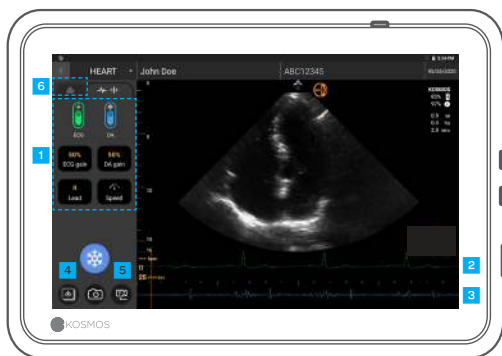
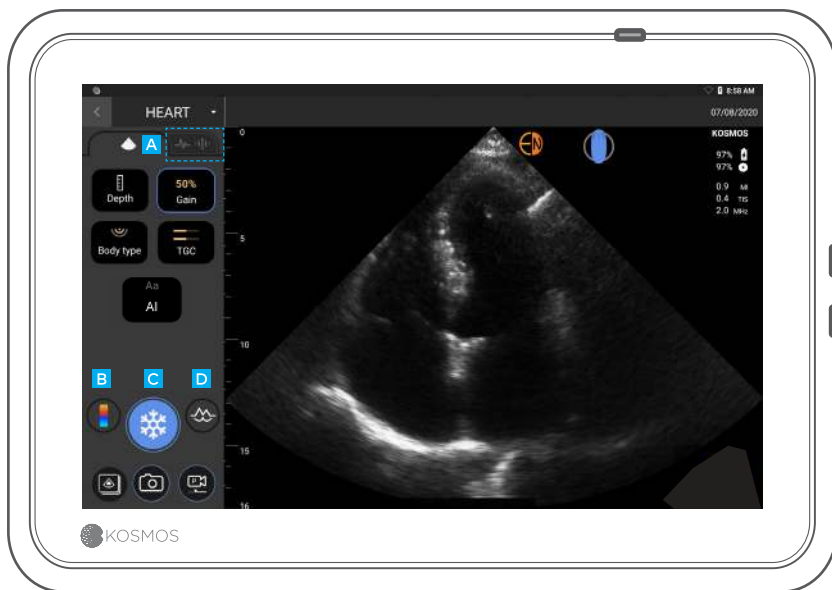
Kosmos インターフェイス & ハンドルコントロール

ホーム画面

- 1 自動 EF ワークフロー
- 2 イメージング
(心臓、肺、腹部)
- 3 ハンドルコントロール
- 4 患者、検査、設定 およびチュートリアルビデオ

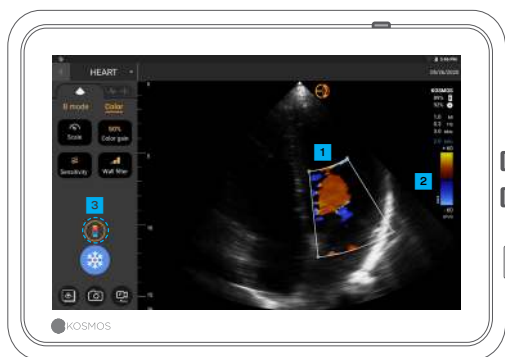


- A** ECG/DA
- B** B+CD-モード
- C** フリーズ
- D** B+M-モード



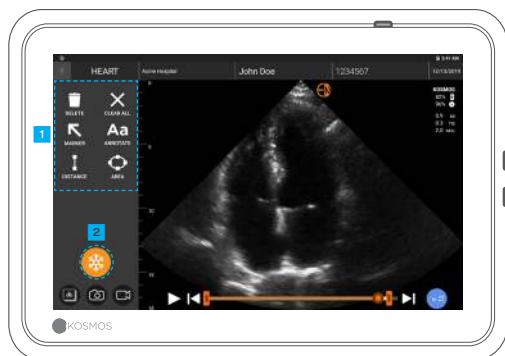
A ECG/DA

- 1** ECG+DA 固有のコントロール
ECGは接続すると自動的にオンになります。
- 2** ECG 波形
- 3** デジタル聴診
- 4** 保存した画像と動画の確認
- 5** 動画の保存
- 6** B-モード固有のコントロール



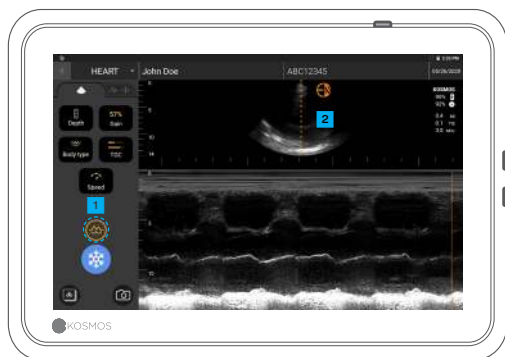
B B+CD-モード

- 1 カラーボックス
ボックスをドラッグして移動・サイズ変更
- 2 カラーマップの選択
- 3 カラードブラをオフ



C フリーズ

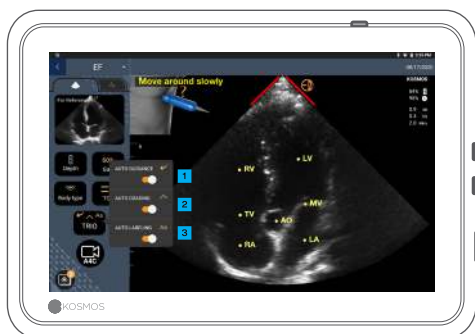
- 1 注釈
- 2 フリーズ解除



D B+M-モード

- 1 M-モードをオフ
- 2 M-ライン
ドラッグして移動

EF ワークフロー



自動 EF ワークフロー内で、Trio* をアクティブ化して、EF 計算に必要な A4C および A2C ビューの取得を支援できます。



1 自動ガイダンス

心臓部の最適な画像を取得できるように、Kosmos の自動ガイダンスアルゴリズムが操作中の Torso プローブをガイドします。



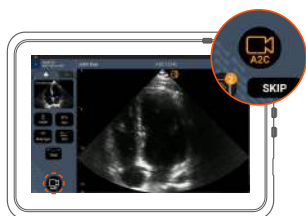
2 自動グレード評価

スキャン時に画質を評価する Kosmos 自動グレード評価は、画像の周囲に沿って赤（悪い）と緑（良い）のバーを使用して、リアルタイムの画質グレード評価を提供します。



3 自動ラベリング

当社の自動ラベリングアルゴリズムは、画面上の主要な心臓構造にリアルタイムでラベルを付けるため、何が表示されているかを即座に正確に把握できます。



4 ECG ケーブル（オプション）を接続します。

2 良好な A4C ビューを取得し、A4C をタップして動画を取得します。



3 Kosmos は、ED および ES フレームの選択、対応する LV 輪郭の描画、EF の算出を実行します。

4 編集するには、サムネイル/編集ボタンをクリックします。



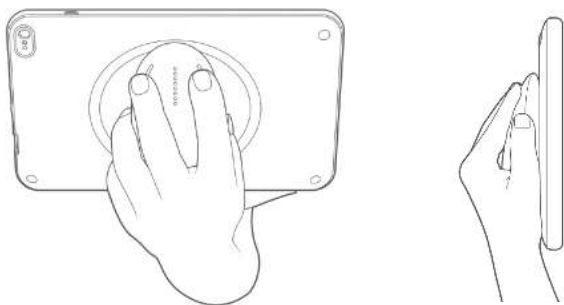
必要に応じて編集が可能です。

5 別の ED/ES フレームを選択します。

6 LV 輪郭を調整します。

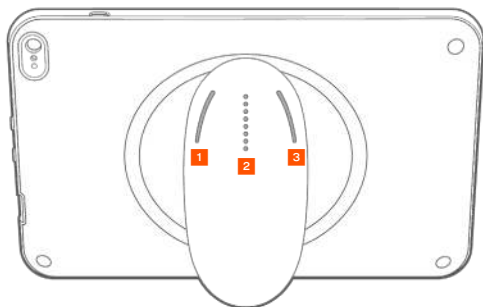
タブレット型ディスプレイの持ち方

新たに搭載されたハンドルコントロール機能により、タブレット型ディスプレイのハンドルを持ったまま CapSense ボタンでスキャンすることができます。



- 1.手の平にハンドルをのせ、軽く持ちます。
- 2.2 本の指をボタンの上に軽くのせます。これですべてのボタンを操作できます。
- 3.手首に負担がかからないようにまっすぐにします。

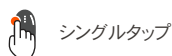
ハンドルコントロール



Cypress 社の CapSense* テクノロジーにより、ハンドルを持ったまま、簡単なタップ操作で主なイメージング機能をコントロールすることができます。

ボタンとスライダーは突起状で、自然なタッチ感覚で操作できます。

1 左ボタン



シングルタップ



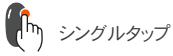
ダブルタップ

2 スライダー



上/下にスライド

3 右ボタン



シングルタップ



ダブルタップ

ハンドルコントロールの有効化

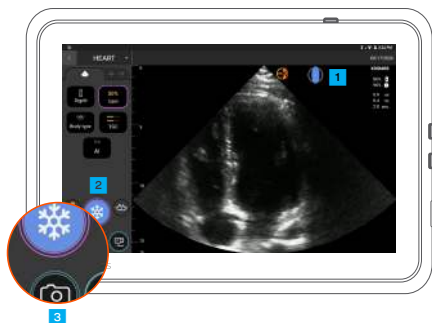


ホーム画面で、**[turn on handle controls]** (ハンドルコントロールをオンにする) をタップし、**[On]** (オン) をタップします。

ハンドルコントロールはイメージング画面でのみ機能します。

① **[Handle Controls Enabled]** (ハンドルコントロールを有効化) チェックボックスが表示されない場合、もしくはハンドルコントロールをホーム画面で有効にできない場合は、ソフトウェア/ファームウェアを更新しますので当社までお問い合わせください。

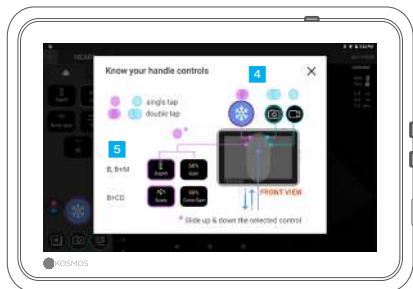
ハンドルコントロールによるイメージング処理



1 ハンドルアイコンをタップして、コントロールマッピングを表示します。

2 ハンドルコントロール機能は、アイコンのアウトラインが紫と青になっています。

3 アウトラインが1つ: シングルタップ。アウトラインが2つ: ダブルタップ。



4 ハンドルコントロールは、各イメージング画面に固有です。

5 シングルタップで、深度またはスケールを選択します。

ハンドルコントロールの トラブルシューティング

次のような断続的な問題が発生することがあります。

ホーム画面で有効にしてもハンドルコントロールが機能しない。

1つ以上のボタンが反応しない。

正しいソフトウェア/ファームウェアを使用しており、それでも問題が解決されない場合は、以下のヒントをお試しください。

ハンドルコントローラがオンになっているかも一度確認する。

ハンドルコントローラを無効にしてから、再度有効にする。

ソフトウェアを再起動し、ハンドルコントロールを有効にする。

手袋を外して、もう一度試してみる。

手を湿らせてからもう一度試してみる。

ハンドルを 5～6 秒間連続してやさしくタップする。

お問い合わせ

カスタマサポート(米国)

電話 844-854-0800
電子メール support@echonous.com

注記: 市場によりご利用いただける機能が異なる場合があります。ご利用いただける機能については、お住まいの国・地域のユーザーガイドをご使用前にご参照ください。

一般的名称: 汎用超音波画像診断装置 (JMDN コード: 40761000)

管理医療機器

特定保守管理医療機器

販売名: 超音波画像診断装置 KOSMOS Series

認証番号: 302AIBZI00008000

外国指定高度管理医療機器製造等事業者: ECHONOUS, INC. (米国)

選任製造販売業者: 有限会社ユーマンネットワーク



P006522-002A Rev A



米国のみ *Trio は、リアルタイムの自動画像ラベリング、グレード評価、ガイダンスシステムであり、医療従事者 (超音波検査の訓練を受けていない医療従事者を含む) による画像の収集を可能にし、COVID-19 公衆衛生緊急事態宣言の際の緊急の画像分析ニーズに対応します。Trio は、資格のある医療従事者が使用すること、または訓練を受けた、または有資格の医療従事者の監督または直接の指導下で使用することを目的としています。この機能はFDAを通過していません。